

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	茨城県立医療大学
設置者名	茨城県

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	
収支計算書又は損益計算書	
財産目録	
事業報告書	
監事による監査報告(書)	

2. 事業計画(任意記載事項)

単年度計画(名称:)	対象年度:)
公表方法:	
中長期計画(名称:)	対象年度:)
公表方法:	

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法: 大学公式ホームページ https://www.ipu.ac.jp/about/public-info/page000078.html
--

(2) 認証評価の結果(任意記載事項)

公表方法: 大学公式ホームページ https://www.ipu.ac.jp/about/public-info/certification/page000106.html
--

(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業又は修了の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名
<p>教育研究上の目的（公表方法：大学公式ホームページ https://www.ipu.ac.jp/about/public-info/link/purpose/page000079.html）</p> <p>（概要） 本学は、人間の尊重を基本として、豊かな人間性の涵養と保健医療に関する科学分野の教育研究を行い、学術文化の向上に寄与するとともに、地域社会において広く活躍できる人材を育成することを目的とする。</p>
<p>卒業又は修了の認定に関する方針（公表方法：大学公式ホームページ https://www.ipu.ac.jp/about/public-info/link/evaluation/page000094.html（ディプロマポリシー） https://www.ipu.ac.jp/about/public-info/link/evaluation/page000095.html（評価及び卒業認定基準））</p> <p>（概要） 茨城県立医療大学の建学の理念に則り、次のような能力を備えた人材を育成することを目標として、卒業認定及び学位授与を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 人間や社会に対する理解を深め、高い倫理観に基づいて行動する力 2. 保健医療学生として求められる知識・技術を理解し、実践する力 3. 自ら課題や目標を設定し、その実現のために継続的に行動する力 4. 多様な価値観を理解し、相手の立場を尊重しながら他者と協働する力 5. 自らの専門分野の知見をもとに、学際的に未来を創造する力 6. グローバルな視点を有しつつ、地域医療で活躍できる力
<p>教育課程の編成及び実施に関する方針（公表方法：大学公式ホームページ https://www.ipu.ac.jp/about/page000594.html）</p> <p>（概要） 茨城県立医療大学では、ディプロマポリシーに掲げる人材を育成するために、基礎科目・専門基礎科目・専門科目を体系的に設定し、講義・演習・実習・臨地実習により自主的に学修できる教育課程を編成する。特に以下の点を重視する</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スモールグループによる授業を数多く設定するとともに、学生が仲間や教員にいつでも相談できる体制の中で主体的な学修を深める。 2 文献検索や資料収集、情報活用、レポート作成、プレゼンテーション、ディスカッション等、大学で学ぶための基本的スキルを初年次のうちから身につけさせる。 3 多職種協働教育を軸としたカリキュラムにより、卒業後に多職種協働の中で自らの専門性を発揮できるよう学びを積み重ねる。 4 臨床実践能力を確認するため、専門実習の前後に客観的臨床能力試験を実施する。 5 卒業研究において一連の研究過程を通じて、各専門分野を深めるとともに、課題の発見やその解決に関する基礎を身につける。 6 多様な価値観の中で各自が持てる力を発揮できるよう、ヘルスコミュニケーションに必要な基本的能力をはじめ、国際性及び学際性豊かなコミュニケーション能力の充実を図る。
<p>入学者の受入れに関する方針（公表方法：大学公式ホームページ https://www.ipu.ac.jp/entrance-exam-admission/faculty/page000084.html）</p>

(概要)

茨城県立医療大学では、ディプロマ・ポリシーに掲げる人材を育成するために、次のような能力・資質を有する学生を求める。

1. 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）段階の教科・科目を幅広く学び、入学する学科で必要とする教科・科目の基礎的な知識・技能を有する人
2. 本学入学までに修得した知識や技能をもとに、創造的に行動する能力を有する人
3. 多様な価値観を理解する意欲・能力を有する人
4. 他者を理解し協働するために必要となる基本的なコミュニケーション能力を有する人
5. グローバルな視点を有しつつ、広く地域社会で活躍するために必要な能力を有する人
6. 様々な生き方・考え方を理解するとともに支持するために、人間や社会に対して幅広い関心を持ち、科学的な探究心と意欲を持って主体的に学び続けることができる人
7. 自らの力を最大限に生かし、地域社会に貢献する強い意志を有する人 特に学校推薦型選抜においては、将来、主に茨城県の保健医療分野のリーダーとして地域社会に貢献したいという情熱を有する人
8. 継続して行ってきた活動（部活・クラブ・地域サークル・趣味等）や地域社会貢献活動（ボランティア活動等）、社会人特別選抜にあつては社会人としての経験があり、他者と協力して課題をやり遂げる意欲がある人

②教育研究上の基本組織に関すること

公表方法：<https://www.ipu.ac.jp/about/overview/organization/page000070.html>

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）							
学部等の組織の名称	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手 その他	計
—	2人	—					2人
	—	34人	25人	15人	30人	人	104人
	—	人	人	人	人	人	人
b. 教員数（兼務者）							
学長・副学長			学長・副学長以外の教員			計	
人			51人			人	
各教員の有する学位及び業績 （教員データベース等）		公表方法：大学公式ホームページ https://www.ipu.ac.jp/introduction/faculty-intro/page000247.html					
c. FD（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）							

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等								
学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
保健医療学部	170人	177人	104.1%	680人	708人	104.1%	人	人
	人	人	%	人	人	%	人	人
合計	人	人	%	人	人	%	人	人
<p>(備考)</p> <p>編入学については、学則において以下のとおり定められている。</p> <p>学則第26条 学長は、次の各号のいずれかに該当する者で、本学への入学を志願する者があるときは、欠員のある場合に限り、選考により、相当年次に入学を許可することができる。</p> <p>(1) 大学を卒業した者又は退学した者</p> <p>(2) 大学に在学している者</p> <p>(3) 短期大学、高等専門学校、国立工業教員養成所又は国立用語教諭養成所を卒業した者</p> <p>(4) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）附則第7条第1項の表の上欄に掲げる従前の規定による学校の課程を修了し、又は卒業した者</p>								

b. 卒業生数・修了者数、進学者数、就職者数				
学部等名	卒業生数・修了者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
保健医療学部	167人 (100%)	8人 (4.79%)	157人 (94%)	2人 (1.2%)
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
合計	167人 (100%)	6人 (3.59%)	人 (95.2%)	2人 (1.2%)

(主な進学先・就職先) (任意記載事項)
(備考)

c. 修業年限期間内に卒業又は修了する学生の割合、留年者数、中途退学者数（任意記載事項）

学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業・修了者数	留年者数	中途退学者数	その他
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
合計	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(備考)					

⑤授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

<p>(概要)</p> <p>(1) シラバスの作成及び公表に係る組織体制 シラバスの作成及び公表に関しては、学長が委員長を務める学務委員会において、諸手続き（時期・記載事項等）を定めるとともに監査を行い、最終的に学務委員会によって承認されたシラバスを電子シラバスとして4月1日にWeb公開している。これらのプロセスは、教学マネジメントセンターが中心となって一元管理されている。</p> <p>(2) シラバス監査に係るプロセス 科目責任者が作成したシラバスについて、教学マネジメントセンターが仲介することにより、コース・コーディネーター（類型化された科目群を統括する責任教員、学務委員会によって各コースに正副各1名を任命）が監査し、改善点等を科目責任者にフィードバックした後、さらに学務委員による監査を行い、最終的に学務委員会が承認する。</p> <p>(3) 電子シラバスにおけるユーザビリティの向上 大学独自に開発した電子シラバスシステムにおいて、学科や時間割、コース、キーワード等のアクセスポイントを工夫することにより、ユーザビリティの向上に努めている。</p>

⑥学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

<p>(概要)</p> <p>(1) 学修成果の評価に係る組織体制 シラバス作成同様に、学長が委員長を務める学務委員会において、科目責任者から提出された素点資料をもとに監査を行い、最終的に学務委員会によって承認された成績評価を学務システム上で学生が個々に確認できるようにしている。これらのプロセスは、教学マネジメントセンターが中心となって一元管理されている。</p> <p>(2) 素点に基づく成績評価 上記のとおり、各授業科目の学修成果を評価するにあたり、科目責任者の役割は、成績評価に関する情報（総合評価に使用する各種の評価方法等、試験問題及び正答や評価基準を含む）及び評価素点といった総合評価の根拠となる全てのデータを学務委員会に提出することである。その後、科目責任者から提出された個々の評価素点を学務システム上で自動集計して、各科目の総合成績資料を作成し、これをもとにして学務委員会が単位認定を行うという手順をふむことにより、成績評価の透明性と公平性が保証される仕組みを取っている。</p>										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>学部名</th> <th>学科名</th> <th>卒業又は修了に必要な となる単位数</th> <th>GPA制度の採用 (任意記載事項)</th> <th>履修単位の登録上限 (任意記載事項)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保健医療学部</td> <td>看護学科</td> <td>H25～R2 入学生:126 単位 R3～入学生:124 単位</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 有・無</td> <td>55 単位</td> </tr> </tbody> </table>	学部名	学科名	卒業又は修了に必要な となる単位数	GPA制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)	保健医療学部	看護学科	H25～R2 入学生:126 単位 R3～入学生:124 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	55 単位
学部名	学科名	卒業又は修了に必要な となる単位数	GPA制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)						
保健医療学部	看護学科	H25～R2 入学生:126 単位 R3～入学生:124 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	55 単位						

	理学療法学科	124 単位	有・無	55 単位
	作業療法学科	124 単位	有・無	55 単位
	放射線技術科学科	124 単位	有・無	55 単位
G P A の活用状況 (任意記載事項)		公表方法：学生便覧及び大学公式ホームページ https://www.ipu.ac.jp/introduction/faculty-overview/assessment/page000184.html		
学生の学修状況に係る参考情報 (任意記載事項)		公表方法：		

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

<p>公表方法：大学公式ホームページ</p> <p>学内設備 https://www.ipu.ac.jp/about/overview/campus-facility/page000072.html</p> <p>附属図書館 https://www.ipu.ac.jp/library/</p> <p>附属病院 https://www.hosp.ipu.ac.jp/</p> <p>あいらぼ https://www.ipu.ac.jp/about/phi-chara/features/ipu/page000365.html</p> <p>自己点検・評価年次報告書 https://www.ipu.ac.jp/about/public-info/page000078.html</p>

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料 (年間)	入学金	その他	備考 (任意記載事項)
保健医療 学部	看護学科	535,800 円	茨城県民 282,000 円 その他の者 564,000 円円	円	
	理学療法 学科			円	
	作業療法 学科			円	
	放射線技 術学科			円	

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

a. 学生の修学に係る支援に関する取組
(概要) 学生の修学に係る支援については、次のとおりである。 ○教学マネジメントセンターによる支援 (授業評価、総合満足度調査、学修行動調査等) ○学修アドバイザー制度 ○クラス担任制度
b. 進路選択に係る支援に関する取組
(概要) 進路選択に係る支援については、次のとおりである。 ○学修アドバイザー制度 ○クラス担任制度 ○学生相談及び保健室による支援 ○キャリア支援センターによる支援
c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組
(概要) 学生の心身の健康等に係る支援については、次のとおりである。 ○クラス担任制度 ○学生相談及び保健室による支援

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

公表方法：大学公式ホームページ 教育情報： https://www.ipu.ac.jp/about/public-info/page000078.html 教員紹介： https://www.ipu.ac.jp/introduction/faculty-intro/page000247.html 研究： https://www.ipu.ac.jp/res-com-con/study/kenkyu/
--

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。